

(2019 年度) 第 8 回 応用地形判読士資格検定試験 一次試験問題

[午後の部]

試験実施の注意事項

▶ この試験会場では、次に示す 3 つの資格検定試験を実施する。

地質調査技士資格検定試験／応用地形判読士資格検定試験／地質情報管理士資格検定試験

▶ 試験実施にあたっては、次に示す試験の実施時間、各試験共通の注意事項および受験する資格検定試験の注意事項を確認すること。

試験の実施時間

試験種類	午前の部	午後の部
地質調査技士資格検定試験	午前 9 時 30 分～午後 12 時 30 分	午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分 ※現場調査部門は口答試験を実施
応用地形判読士資格検定試験	午前 9 時 30 分～午後 12 時 30 分	午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
地質情報管理士資格検定試験	午前 9 時 30 分～午後 12 時 30 分	なし

各試験共通の注意事項

- (1) 検定試験は、全国統一試験問題として、一斉に行う。
- (2) 試験開始後 1 時間 および 試験終了前 10 分間は、退場を認めない。
- (3) 試験実施にあたり、落丁や乱丁のないこと、また、印刷に不鮮明な点がないことを確認すること。
- (4) 試験中、机の上には、筆記用具、受験票、試験問題用紙、答案用紙、時計（時計機能だけのもの）、その他指定された文房具以外のものは置かないこと。また、試験中の飲食は禁じる。
- (5) 試験開始後は、参考書籍やテキストなどのほか、携帯電話などの通信機器類およびウェアラブル端末（例えばスマートウォッチ）などの電子機器類の使用は、一切禁じる。
また、試験開始後は、原則として質問に応じない。
- (6) 試験終了後、この問題は持ち帰ってもよい。

応用地形判読士資格検定試験の注意事項

- (1) 問題は、A 群から 1 問、B 群から 1 問、選択すること。
- (2) 解答は、マス目入り答案用紙に記入すること。
答案用紙には、受験番号と選択した問題番号を必ず記入すること。受験番号と選択した問題番号が未記入であったり間違えている答案は、採点からすべて除外し、不合格とする。
- (3) 試験問題の一部に、国土地理院が作成した地形図・地理院地図・空中写真などを使用している。
地形図などは、注記がある場合を除いて、上を北としている。
- (4) 試験に使用できる文房具は、鉛筆またはシャープペンシル／消しゴム／定規／三角スケール／拡大鏡 とする。

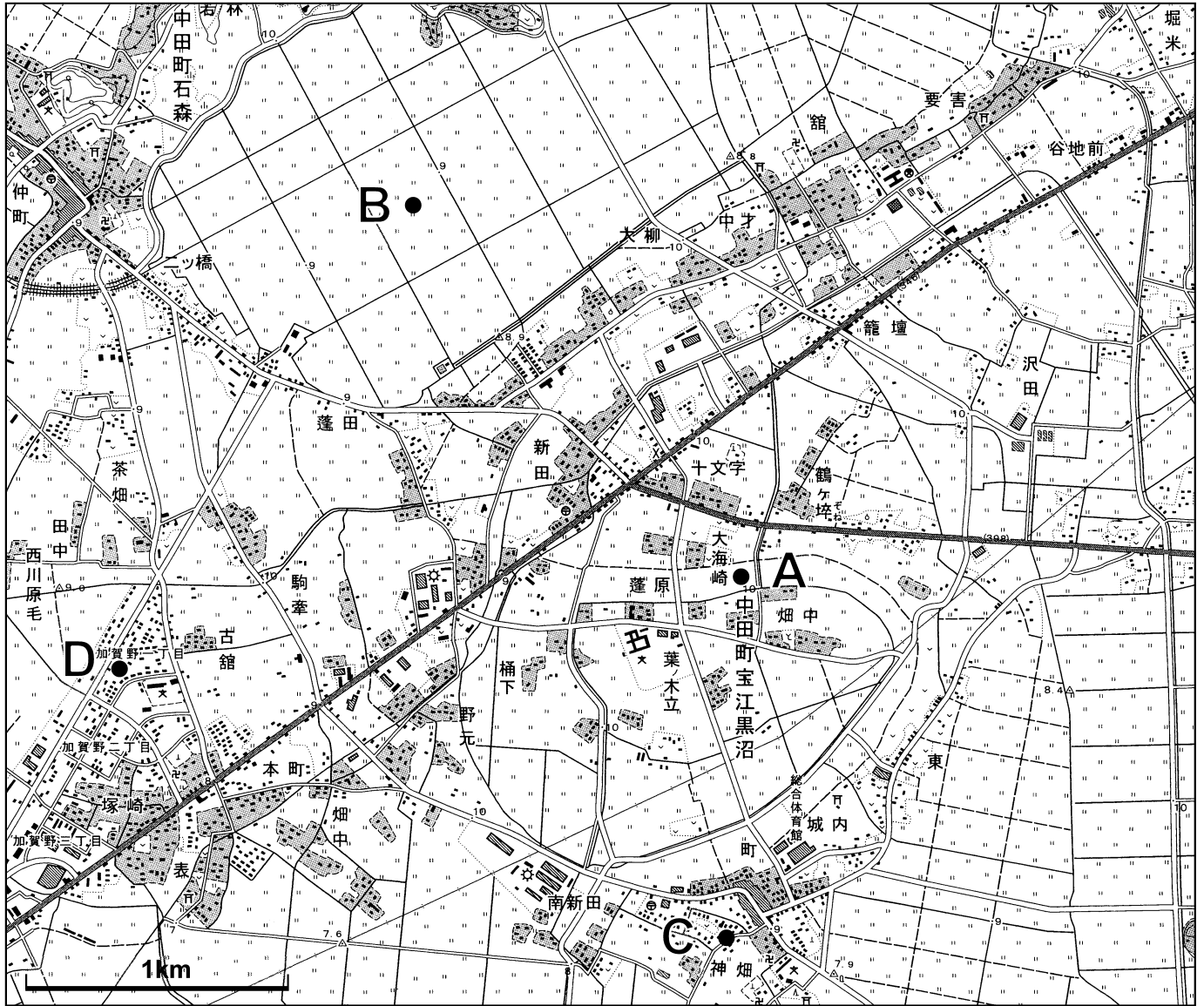
以上

《A群》

A-1. 東京の下町低地（東京低地）に存在する、標高が平均海水面高度より低い、いわゆる「ゼロメートル地帯」について、次の設問に合計 800 字以内で解答せよ。

- a) ゼロメートル地帯の形成原因を、この地域の地下地質や歴史を踏まえて説明せよ。
- b) この地域が地震と台風に襲われた場合、どのような自然災害（現象）が発生する可能性があるか。地震と台風それぞれについて、その理由を含めて述べよ。
- c) 数日以上の長期にわたり電力のブラックアウトが生じ、補助電源も使用できなくなったと仮定する。その場合、この地域がゼロメートル地帯であるがゆえに発生する可能性が高い災害について、その理由を含めて具体的に述べよ。

A-2. 下に示す地形図を判読して、以下の設問に合計 800 字以内で解答せよ。



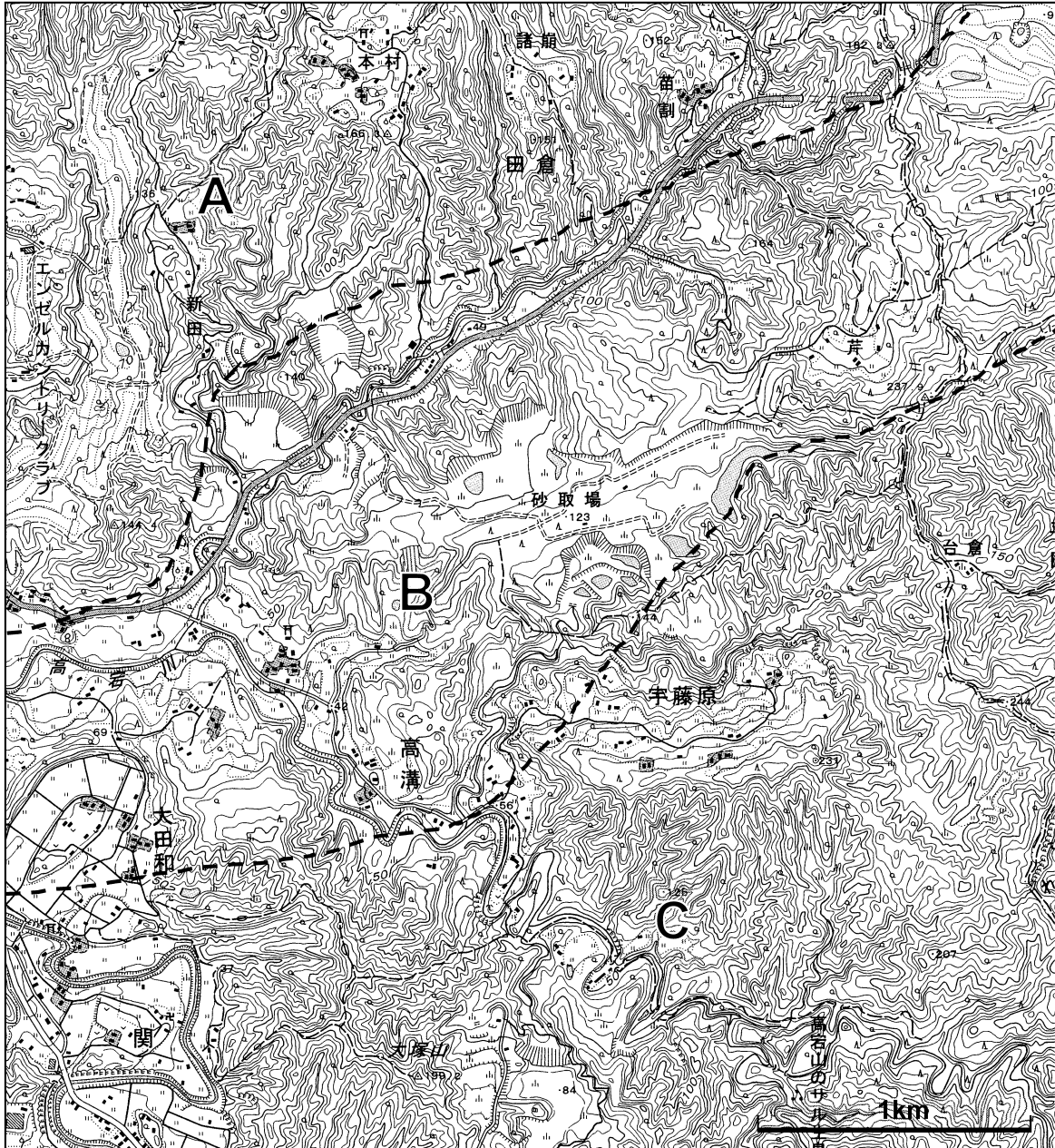
- 地形図の範囲で認められる主要な地形種を 3 種類挙げ、その分布の特徴、並びに、そこにおける土地利用について述べよ。
- 地点 A～地点 D の 4 地点における、地表から 2m 程度の深さまでの構成物質を推定せよ。
- 上記の 4 地点において、大規模地震に伴って発生する可能性が最も高い自然災害について、その理由を含めて述べよ。

《B群》

B-1. 近年、火山噴出物が山地や丘陵を覆う地域において、豪雨や地震などによる斜面災害が頻発している。わが国は火山国であり、このような地域は極めて多く、防災上重要である。そこで、第四紀後期更新世以降の火山噴出物が覆う山地や丘陵で発生する斜面災害について、以下の設問に合計 800 字以内で解答せよ。

- a) 豪雨および地震を誘因として発生しやすい斜面災害のタイプをそれぞれ 1 種ずつ、計 2 種挙げ、それぞれについて、火山噴出物のうち、どのような地質で発生しやすいか、また、発生しやすい理由を述べよ。
- b) 豪雨または地震を誘因とする斜面災害のタイプのうちいずれか 1 つを選び、その危険箇所の位置・範囲や安定性を推定するために効果的と考えられる地形および地質の調査方法とその理由を述べよ。

B-2. 下の地形図に示す丘陵地は、河川沿いの沖積地や段丘を除くと、2本の破線で区切られたA、B、Cの3つのゾーンに分類できる。それぞれのゾーンについて、以下の設問に合計 800 字以内で解答せよ。



- a) それぞれのゾーンについて、地形の特徴を述べよ。
- b) それぞれのゾーンの岩相を推察し、さらに、a) で述べた地形の特徴との関係を説明せよ。